

協働の事例集の周知方法(案)

1 市が活用できるSNS等周知媒体

媒体	発信方法	検討項目	対象範囲	ターゲット層
市公式 LINE	市民協働推進課が発信	画像(リッチコンテンツ)、文案	市民(市 LINE 登録者)	全世代
市公式 X	市民協働推進課から依頼 うえ、広報課による発信	画像(添付データ)、 文案	市内外	若年層
市公式 Instagram	市民協働推進課から依頼 のうえ、広報課による発信	画像(投稿画像)、文案	市内外	若年～中年層
まち協ポータルサイト	市民協働推進課から依頼 のうえ、宝塚 NPO センターによる発信	画像(バナー)	ポータルサイトを見に来てくれた人	全世代

2 媒体の特性に応じた発信方法及び内容の検討

(1) 文案(すべての媒体に共通)

★文案

やってみたい！から生まれた「こんなこと」集めました！
あなたのやってみたい！を叶えるヒントが見つかるかも…？
地域で活躍する方々の「やってみた」が気になった方は
 
以下の(URL から)(画像をタップして)覗いてみてください♪

(2) 画像

ア LINE

リッチコンテンツ …画像A

イ X

添付データ …チラシ

ウ Instagram(引き続き検討)

※年明け以降にInstagramの運用を見直す見込みのため、年内であれば投稿(ストーリーを含む)可能。年明け以降については不明。(広報課確認)

エ まち協ポータルサイト(NPOセンターと調整中)

バナー …画像B

◆バナーの他、「まち協活動関連リンク」ページにリンクを添付し、ポータルサイトからいつでもアクセスできる状態にする。

(3) サムネイル画像の作成(引き続き検討)

◆各事例について一目見てどんな事例かわかるサムネイルのような画像を作成する。

⇒各6事例について案を作成中。作業班にて引き続き検討。

3 発信頻度の検討

(1) R8年度

周知方法の検討が完了次第、年度内に一度発信を行う。

(2) R9年度以降

作業班で引き続き検討。

